

みちのく

一般社団法人 青森県法人会連合会
〒030-0823 青森市橋本二丁目13番5号
電話 017(775)2580番
FAX 017(773)5644番
URL <http://www.aomori-hojinkai.or.jp/>
年4回発行(4, 7, 11, 1月) 創刊 昭和51年4月1日

年4回発行(4, 7, 11, 1月) 創刊 昭和51年4月1日

199号

令和7年11月1日

法人会の理念

法人会は税のオピニオニーリーダーとして

企業の発展を支援し

地域の振興に寄与し

国と社会の繁栄に貢献する

経営者の団体である



大会宣言

令和7年10月16日（木）、高知市の高知県立県民文化ホールにおいて、全国の法人会が参加し開催された。青森県連からは10名が参加した。

ウエルカムイベントとして「よさこい演舞」が披露され、その後、第一部は、元ローソン・ジャパン社長で、（一社）SDGsソーシャルデザイン協会名誉顧問の都築富士男氏による「変化の時代の経営、危機をチャンスに」と題して記念講演が行われた。

第二部は、式典が行われ、高知県連 山元文明会長による開会挨拶、全法連 斎藤保会長による主催者挨拶、国税庁 江島一彦長官、その他来賓より祝辞が述べられた。

われわれ法人会は、「税のオピニオン」「税制改正に関する提言」や「租税教育」企業の税務コンプライアンス向上に資する「自主点検チェックシート」の普及など、税を中心とする活動を全国で積極的に展開し、広く社会へ貢献している。

我が国の財政は、コロナ禍への緊急対応で政府が大規模な財政出動に踏み切ったことから、長期債務残高が1,300兆円を超えるなど、さらに悪化することとなつた。

昨年、日本銀行はマイナス金利政策を解除し、「金利のある世界」に回帰したが、今後も金利の上昇が続けば、国債の利払い費も増えて財政を圧迫しかねない。財政健全化は国家的課題であり、本格的な歳出・歳入の一體的改革を進めることが重要である。

一方、経済を取り巻く環境は急速に

続いて、各種表彰制度表彰会の紹介・代表県連への表彰状授与、令和8年度の税制改正提言の報告が行われた。税制改正提言では、「税・財政改革のあり方」として、財政健全化、社会保障制度、行政改革、マイナンバー制度などについての考え方、「経済活性化と中小企業対策」として、中小企業活性化に資する税制措置、事業承継税制の拡充、消費税への対応、このほか「地方のあり方」「自然災害への対応」などについての提言が報告された。

また、立川法人会青年部会による租税教育活動報告、世田谷法人会青年部会による健康経営活動報告の後、税制改正提言内容を盛り込んだ大会宣言が行われた。

第三部の懇親会はザ・クラウンパレス新阪急高知に会場を移し盛大に開催された。



第41回 法人会全国大会 | 高知大会 |

きな影響を与えていた。

特に、中小企業の経営環境は深刻化する人手不足や継続的な賃上げ等により、厳しさが増している。さらに、米国のトランプ関税の影響は今後、本格化する恐れがあり、経済の先行きを不透明にしている。

地域経済や雇用の担い手である中小企業は、日本経済の礎でもある。その中小企業の活性化を促進するためには、税財政上のきめ細かな支援が不可欠である。そのため、法人会は「中小企業の活性化に資する税制措置」、「事業承継税制の拡充」等を中心とする「税制改正に関する提言」の実現を強く求めるものである。

創設以来、納税意識の向上に努めてきた法人会は、全国の会員企業の総意として、以上宣言する。

組織委員会

8月22日(金)、ホテル青森において今年度第2回目の県組織委員会を開催した。



厚生委員会

9月5日(金)、ホテル青森において今年度第1回目の県厚生委員会を開催した。

阿部吉平委員長の挨拶の後、全法連令和7年度第1回厚生委員会の報告、県内における福利厚生制度推進状況について事務局より説明した。

令和6年度の全法連表彰制度において、県連は、「対前年度保険料収入の大型保障制度」と「保険料収入長期間維持」の2部門が目標を達成、単位会では弘前法人会、黒石法人会、青森法人会が累積保険料の目標を達成した。

また、全法連恒常表彰、チヤレンジ100の推進状況、5月～7月に県内統一事業として行つた福利厚生に関するアンケート、厚生制度表彰副賞の配分、会員増強施策の



現状などについて報告した。
続いて、福利厚生制度3社から
令和7年度の各社の取り組み方針
および進捗状況について報告が
あつた。

また、令和6年度の「新規入会数」施策において目標を達成し獲得した副賞の配分について協議しました。統いて、県内の会員数の状況、各単位会における会員拡大活動の意見交換が行われた。今年度は予想外に退会が多く、4月の組織委員会で決定した「県連全体で純増1社以上」の達成は難しい状況となってきたが、「新規入会数」については、役員、下部組織、「福利厚生制度3社との連携を強化し、2年連続達成を目指すこととした。

法連令和7年度第一回組織委員会の報告では、全国の会員数の現状や会員増強支援策、会員増強表彰会における勧奨事例などの説明があつた。

青年部会連絡協議会

報告会開催



県連会長杯ゴルフコンペ開催

県内税務署の人事異動

今年7月の人事異動により以下のとおり就任した（敬称略）

なお、令和7年度・8年度の会長に八戸法人会青年部会長の加藤範尚氏（エスティイー株代表取締役社長）が就任した。

その後、ご来賓からご祝辞をいただき、最後は賑やかに懇親会を行つた。

7月8日(火)、ホテル青森において令和7年度報告会を開催した。ご来賓の青森税務署幹部、県連、県連会長、福利厚生制度協力会社3社、県内青年部会員合せて46名が出席した。佐藤一尚会長からの挨拶、来賓紹介に続き、令和6年度の事業報告と収支決算、令和7年度事業計画と収支予算、任期満了に伴う役員改選について報告した。

第3位	青森 小枝 (青森)	花奈 (八戸)	春奈 上野 衆 (八戸)	工藤 勝 準優勝 勝 優 準優勝 優勝 3位 個人戦	法人会 むつ法人会 青森法人会 八戸法人会 団体戦
-----	------------------	------------	-----------------------	--	---------------------------------------



9月30日(火)青森カントリー倶楽部において、県連会長杯争奪ゴルフコンペを開催した。当日は好天にも恵まれ、県連林会長を始め県内から42名が参加し団体戦と個人戦で熱戦を繰り広げた結果、団体戦は八戸法人会、個人戦は上野衆氏(八戸)がそれぞれ優勝した。

署 長 三浦 雅人(秋田南署筆頭副署長)	署 長 赤坂 智仙(仙台審判所管理課長)	署 長 勝然 義徳(東京局総務部主任相談官)	署 長 中村 公和(札幌局課税部酒類業調整官)	署 長 加藤 史禎(相馬署長)	署 長 鈴木 洋(仙台審判所管理課長)
【むつ税務署】	【十和田税務署】	【五所川原税務署】	【黒石税務署】	【八戸税務署】	【署】
署 長 長 三浦	署 長 赤坂	署 長 勝然	署 長 中村	署 長 加藤	署 長 鈴木
雅人(秋田南署筆頭副署長)	智仙(仙台審判所管理課長)	義徳(東京局総務部主任相談官)	公和(札幌局課税部酒類業調整官)	史禎(相馬署長)	洋(仙台審判所管理課長)

9月11日（木）、青森法人会女性部会の担当により第25回研修交流会を開催した。県内から61名が参加し、青森県立美術館にて奈良美智や棟方志功の作品などを鑑賞し、その後、結婚式場のフレアージュスイートに会場を移し、ドライフラワー作家の三浦麻里奈さんを講師に、「ハーバリュームボトルベーン」の製作体験を行った。最後はラジオ内女性部会員が交流を行つた。最後はラジオ内女性部会員が交流を行つた。

研修交流会開催



自主点検チェックシートをご活用ください！

企業を成長させるためには、売上を増やし利益を上げることはもちろんですが、内部統制面の強化や経理面の質を向上させることも重要な要素です。「入出金が適切に管理されるようになる」「内部の不正行為を未然に防止できる」など結果的に企業の成長にもつながることが期待できます。

法人会では、こうした「自主点検」を簡単にできるようにするために、「自主点検チェックシート（国税庁後援）」を作成しています。企業の皆様、自社の成長・税務リスクの軽減のために、ぜひご活用ください。

○点検項目チェック表		I 社内体制				
科目等	点検項目	点検欄				
		9 30	3 31	/	/	/
1	自社で使用する領収書等は定型化され、担当者の責任の下に保管されていますか。	○	○			
	会社名は記載されていますか。【※適格請求書発行事業者である場合、記載要件を満たしています】					
2	自由に持出される可能性はありませんか。					
	会社名を漏らすことの防止します。内部の不正等を未然に防止します。					
3	重要な書類等（現金、通帳、権利証等）は金庫に保管・施錠し、鍵は適切に保管されていますか。	×	○			
	金庫は誰が開けますか。【※本部専門の担当者で管理しています】					
4	金庫の開け方を誰が教えるか。【※専門の担当者が教える】					
	金庫の開け方を誰が教えるか。【※専門の担当者が教える】					

「自主点検チェックシート」は社内体制のほか、貸借関係や損益関係等に分かれ、全部で84の点検項目があります。また、企業規模や業種に関わりなく企業の方バランス確保に必要な基本事項を42項目選定した「入門編」もあります。

点検結果記入表 (9月30日点検分)		点検担当者	法人 太郎
項目番号	点検結果	点検担当者記入欄	
		代表者記入欄	改善方針
2	金庫に保管しているが、施錠していなかった。	確実に施錠し、鍵は○○が管理すること	

点検結果が「×」であった項目については、その内容を「点検結果記入表」に記入し、代表者に報告します。代表者は点検結果に基づき、今後の改善方針を決めます。

7月8日（火）、ホテル青森において令和7年度報告会を開催した。ご来賓の青森税務署幹部、県連会長、福利厚生制度協力会社3社、県内女性部会の役員・部会員など合せて65名が出席した。

報告会に先立ち記念講演会を開催し、元青森警察署長・前青森県警察本部生活安全部長の工藤昭幸氏が「特殊詐欺など最近の犯罪に関する被害防止対策について」と題して講演を行い、ギターや三味線を弾きながら、詐欺の手口や防



止方法などをわかりやすく講話した。その後、昼食会を挟み報告会を行い、令和6年度事業報告及び収支決算、令和6年度事業計画及び収支予算、任期満了に伴う役員改選について報告した。なお、令和7年度・8年度の

会長に上十三法人会女性部会長の羽賀志保子氏（㈱中綱組専務取締役）が就任した。最後にご来賓からご祝辞をいた。だき終了した。



全国女性フォーラム 北海道大会に参加



9月18日（木）、札幌市において「法人会全国女性フォーラム」が開催された。当日の午前中は各県女連協会長による情報交換会が行われ、「魅力ある女性部会にするために」をテーマに、女性部会員の増員、食品ロス削減の取り組み状況について話し合った。

午後のフォーラムは、第一部が、㈱クリエイティブオフィスキューリー代表取締役の伊藤亜由美氏が「ストーリーあるプロデュース」北海道における人づくり・モノづくり・地域づくり」と題して記念講演、その後、第二部の式典に統いて第三部の懇親会が行われた。

本県からは県女連協（上十三）はじめ14名が参加した。

9月18日（木）、札幌市において「法人会全国女性フォーラム」が開催された。自然と女性の活力で笑顔いっぱい北海道。明日をつなごう！未来をつなごう！このキヤッチフレーズのもと1,600名が参加した。

◆ 県税務課からのお知らせ ◆

「税を考える週間」について

11月11日から17日までの一週間は、「税を考える週間」です。

これは、租税の意義や役割を考え、税務行政に対する知識と理解を深めていただくための取組で、毎年この期間中は、国税局や税務署を中心として、関係民間団体等が連携しながら、税に関する作文の発表などが行われます。

「税を考える週間」の歴史は古く、昭和29年の「納税者の声を聞く月間」から始まり、何度かの見直しと改称を経て、平成16年から現在の名称になっています。

国税庁ホームページには、「これから社会に向かって」をテーマとした特設ページが設けられ、国税庁の各種取組について紹介されています。

税は、私たちの生活に欠かすことのできない道路、上下水道などのインフラ整備、警察・消防、教育、社会保障などの充実した公共サービスを行うための大切な財源です。

また、大雨や地震などの自然災害で被災した施設などの復旧にも税が使われています。

この機会に、改めて、私たちの生活と税の役割について考えてみませんか。

なお、「税を考える週間」の期間中の催しについては、各税務署にお問い合わせください。

〔県税・市町村税インフォメーション〕

<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/zaimu/zeimu/top.html>

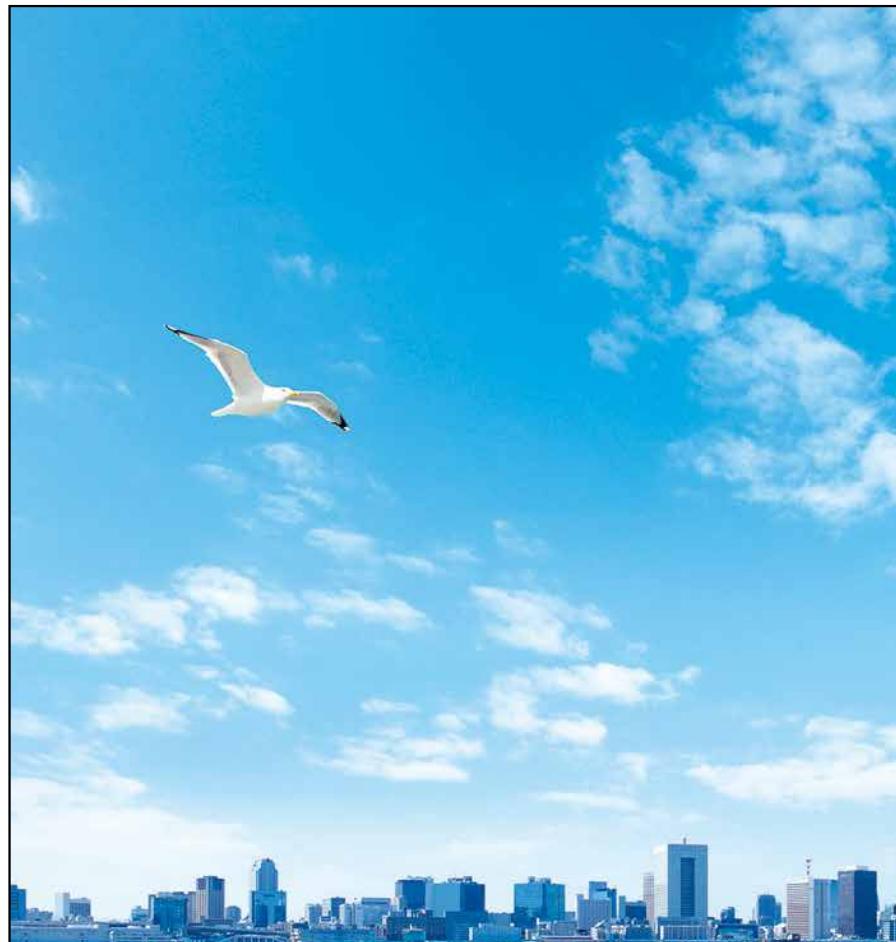
〔国税庁の取組紹介〕

<https://www.nta.go.jp/about/introduction/torikumi/week/index.htm>



県税・市町村税
インフォメーション

国税庁の取組紹介



法人会の経営者大型総合保障制度
広げよう
企業保障の
大きな傘を

法人会の「経営者大型総合保障制度」は
1971年に創設されました。
想いをつないで50年。
これからも会員のみなさまと共に歩み、
企業保障の大きな傘で会員のみなさまを
お守りしてまいります。

DAIDO 大同生命保険株式会社

きた東北支社 /
青森県青森市奥野1-11-10(青森店舗1F)
TEL 017-735-7030

AIG AIG損害保険株式会社

八戸支店/
青森県八戸市三日町2(明治安田生命八戸ビル4F)
TEL 0178-24-1271